



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月15日

上場会社名 株式会社ZUU 上場取引所 東
 コード番号 4387 URL https://zuu.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 富田 和成
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 藤井 由康 TEL 03-4405-6102
 定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	3,399	0.7	210	—	209	—	90	—
2022年3月期	3,376	21.0	△244	—	△242	—	△230	—

(注) 包括利益 2023年3月期 54百万円 (—%) 2022年3月期 △268百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	18.96	18.94	7.6	8.3	6.2
2022年3月期	△48.71	—	△19.1	△12.0	△7.3

(注) 2022年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	3,065	1,355	41.0	264.89
2022年3月期	2,006	1,195	55.0	232.17

(参考) 自己資本 2023年3月期 1,258百万円 2022年3月期 1,102百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	409	△106	154	1,493
2022年3月期	△186	△88	56	1,035

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			%	%
2022年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%	
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—	
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—	
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—		

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,070	△9.7	△170	—	△170	—	△170	—	△35.79
	～3,960	～16.5	～410	～94.7	～400	～90.7	～230	～155.5	～48.42

（注） 当社グループでは、フィンテック・プラットフォーム事業における検索エンジンのアルゴリズム変更の影響等、外部環境の変化により業績に大きな変動が見られます。現時点では未確定な要素が多いため、レンジにて連結業績予想の記載を行っております。
 下限値は、外部環境の影響を大きく受けフィンテック・プラットフォーム事業並びにクラウド・ファンディング事業ともに事業が停滞した場合を想定した数値としており、上限値は外部環境の大きな影響を受けず、各事業が順調に成長した場合を想定した数値としております。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 1社 （社名）株式会社AWZ（現 株式会社ZUU Wealth Management）

除外 -1社 （社名）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年3月期	4,749,860株	2022年3月期	4,749,860株
2023年3月期	224株	2022年3月期	150株
2023年3月期	4,749,668株	2022年3月期	4,736,608株

（参考）個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	3,280	△0.9	325	—	289	—	106	—
2022年3月期	3,310	23.5	△53	—	△128	—	△233	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	22.50	22.49
2022年3月期	△49.24	—

（注）2022年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	2,008	1,324	61.7	260.81
2022年3月期	1,725	1,220	65.6	238.33

（参考）自己資本 2023年3月期 1,238百万円 2022年3月期 1,131百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、5類への分類変更の動きがみられる等緩和の方向となり持ち直しの動きを見せております。一方、ウクライナ情勢や円安進行による物価の高騰など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、株式会社電通発表の『2022年 日本の広告費』（2023年2月24日発表）によると、社会のデジタル化を背景に、好調な「インターネット広告費」の成長に市場全体が支えられ、日本の総広告費は前年比104.4%の7.1兆円となり過去最高となりました。インターネット広告費は、継続的に高い成長率を維持しており、3兆円を超え広告市場全体の成長を後押ししております。

このような環境の中、当社グループはお客様や従業員の健康・安全を確保するとともに、経済を活性化させていくため、リモートワーク頻度の見直し、社内イベントのリアル開催等にも取り組んでいくとともに、「機会格差を解消し、持続的に挑戦できる世界へ」というパーパスの下、「ZUU online」等の自社メディアのユーザー層の拡大、及び他有カメディアとの連携も強力に推進いたしました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高は3,399,884千円（前連結会計年度比0.7%増）、営業利益は210,627千円（前連結会計年度は営業損失244,936千円）、経常利益は209,792千円（前連結会計年度は経常損失242,701千円）、親会社株主に帰属する当期純利益は90,031千円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失230,723千円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(フィンテック・プラットフォーム事業)

検索エンジンのアルゴリズム変更の影響が長期化し、訪問ユーザー数が想定していた程伸びず、送客事業は伸び悩みました。またPDCA関連サービス(注)については大口の受注も見られたものの新規受注件数が伸び悩みました。その結果、当連結会計年度は、売上高3,315,928千円（前連結会計年度比0.1%増）、営業利益は322,766千円（前連結会計年度は営業損失48,515千円）となりました。

(クラウド・ファンディング事業)

当連結会計年度は、融資型クラウド・ファンディングは順調に成立案件が続いたものの、株式投資型クラウド・ファンディングにおいて案件数が伸び悩んだことから引き続きコストが先行する状況となり、売上高は96,595千円（前連結会計年度比24.0%増）、営業損失は112,138千円（前連結会計年度は営業損失196,421千円）となりました。

(注)：当社のPDCAノウハウを活用した組織マネジメントSaaSサービス「PDCA Cloud」およびPDCAノウハウによるコンサルティングサービス「PDCA Engineering」等をSMB中心に提供しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は2,726,034千円となり、前連結会計年度末に比べ940,165円増加いたしました。これは主に現金及び預金が457,719千円増加し、営業貸付金が585,450千円増加したことによるものであります。固定資産は339,920千円となり、前連結会計年度末に比べ119,196千円増加いたしました。これは主に敷金及び保証金が18,844千円増加し、繰延税金資産が24,273円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、3,065,954千円となり、前連結会計年度末に比べ1,059,362千円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,595,551千円となり、前連結会計年度末に比べ799,706千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が141,378千円増加し、匿名組合出資預り金が585,450千円増加したことによるものであります。固定負債は114,797千円となり、前連結会計年度末に比べ99,595千円増加いたしました。

この結果、負債合計は、1,710,348千円となり、前連結会計年度末に比べ899,302千円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,355,606千円となり、前連結会計年度末に比べ160,060千円増加いたしました。これは主に連結子会社の増資による持分変動等により資本剰余金が67,524千円増加したことおよび親会社株主に帰属する当期純利益 90,031千円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は41.0%（前連結会計年度末は55.0%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は1,493,162千円となり、前連結会計年度末と比べ457,719千円の増加となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は409,852千円（前連結会計年度は186,419千円の支出）となりました。これは税金等調整前当期純利益173,215千円、売上債権の減少80,383千円、未払金の減少103,056千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は106,644千円（前連結会計年度は88,564千円の支出）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出80,823千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は154,277千円（前連結会計年度は56,601千円の収入）となりました。これは主に、長期借入による収入130,000千円、非支配株主からの払込による収入110,545千円、長期借入金の返済による支出61,372千円があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

2024年3月期においても、「ZUU online」を中心とする自社メディアのユーザー層の拡大、及び、同拡大を通して培ったノウハウを、顧客企業向けのメディア・プラットフォーム（情報が発信されることでユーザーが集うオンライン上の営業店の位置付け）の構築及び運用の支援等にも活かし、成長を目指します。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,035,443	1,493,162
売掛金	501,092	421,409
仕掛品	5,827	3,393
営業貸付金	165,000	750,450
その他	83,578	62,692
貸倒引当金	△5,072	△5,072
流動資産合計	1,785,868	2,726,034
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	15,632	11,049
その他（純額）	11,243	14,743
有形固定資産合計	26,876	25,792
無形固定資産		
のれん	-	107,874
その他	83	69
無形固定資産合計	83	107,944
投資その他の資産		
投資有価証券	85,600	55,000
敷金及び保証金	91,479	110,324
繰延税金資産	15,133	39,407
その他	1,549	1,450
投資その他の資産合計	193,763	206,182
固定資産合計	220,723	339,920
資産合計	2,006,592	3,065,954

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	98,836	88,712
短期借入金	19,170	-
1年内返済予定の長期借入金	-	25,992
未払金	262,980	172,744
未払法人税等	2,672	144,050
匿名組合出資預り金	165,000	750,450
顧客預り金	95,339	263,304
その他	151,844	150,296
流動負債合計	795,844	1,595,551
固定負債		
資産除去債務	15,201	15,121
長期借入金	-	99,676
固定負債合計	15,201	114,797
負債合計	811,046	1,710,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	879,556	879,556
資本剰余金	819,625	887,149
利益剰余金	△594,252	△504,220
自己株式	△337	△445
株主資本合計	1,104,591	1,262,039
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,858	△3,918
その他の包括利益累計額合計	△1,858	△3,918
新株予約権	88,026	85,987
非支配株主持分	4,786	11,499
純資産合計	1,195,546	1,355,606
負債純資産合計	2,006,592	3,065,954

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	3,376,755	3,399,884
売上原価	950,604	970,833
売上総利益	2,426,150	2,429,050
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	711,935	776,498
業務委託費	396,008	309,965
広告宣伝費	507,366	251,469
退職給付費用	8,946	8,866
その他	1,046,830	871,623
販売費及び一般管理費合計	2,671,087	2,218,422
営業利益又は営業損失(△)	△244,936	210,627
営業外収益		
受取利息	14	13
為替差益	1,101	1,390
助成金収入	1,479	500
その他	976	727
営業外収益合計	3,572	2,631
営業外費用		
支払利息	156	241
支払手数料	790	3,225
その他	389	-
営業外費用合計	1,336	3,466
経常利益又は経常損失(△)	△242,701	209,792
特別利益		
新株予約権戻入益	14,041	13,773
特別利益合計	14,041	13,773
特別損失		
投資有価証券評価損	29,999	30,599
特別損失合計	29,999	30,599
匿名組合損益分配前税金等調整前当期純利益又は純損失(△)	△258,660	192,966
匿名組合損益分配額	6,162	19,751
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△264,822	173,215
法人税、住民税及び事業税	3,772	114,361
法人税等調整額	△886	2,630
法人税等合計	2,886	116,992
当期純利益又は当期純損失(△)	△267,709	56,223
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△36,986	△33,808
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△230,723	90,031

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△267,709	56,223
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,028	△2,060
その他の包括利益合計	△1,028	△2,060
包括利益	△268,737	54,162
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△231,751	87,971
非支配株主に係る包括利益	△36,986	△33,808

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調 整勘定	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	856,285	820,636	△363,529	△337	1,313,054	△829	△829	78,718	6,640	1,397,584
当期変動額										
親会社株主に 帰属する当期 純損失 (△)	—	—	△230,723	—	△230,723	—	—	—	—	△230,723
新株の発行	23,271	23,271	—	—	46,542	—	—	—	—	46,542
連結子会社の 増資による持 分の増減	—	△24,282	—	—	△24,282	—	—	—	—	△24,282
株主資本以外 の項目の当期 変動額 (純 額)	—	—	—	—	—	△1,028	△1,028	9,307	△1,853	6,425
当期変動額合計	23,271	△1,011	△230,723	—	△208,463	△1,028	△1,028	9,307	△1,853	△202,038
当期末残高	879,556	819,625	△594,252	△337	1,104,591	△1,858	△1,858	88,026	4,786	1,195,546

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調 整勘定	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	879,556	819,625	△594,252	△337	1,104,591	△1,858	△1,858	88,026	4,786	1,195,546
当期変動額										
親会社株主に 帰属する当期 純利益	—	—	90,031	—	90,031	—	—	—	—	90,031
連結子会社株 式の取得によ る持分の増減	—	△2,381	—	—	△2,381	—	—	—	—	△2,381
連結子会社の 増資による持 分の増減	—	69,905	—	—	69,905	—	—	—	—	69,905
自己株式の取 得	—	—	—	△107	△107	—	—	—	—	△107
株主資本以外 の項目の当期 変動額 (純 額)	—	—	—	—	—	△2,060	△2,060	△2,039	6,712	2,612
当期変動額合計	—	67,524	90,031	△107	157,447	△2,060	△2,060	△2,039	6,712	160,060
当期末残高	879,556	887,149	△504,220	△445	1,262,039	△3,918	△3,918	85,987	11,499	1,355,606

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△264,822	173,215
減価償却費	12,212	11,073
投資有価証券評価損益(△は益)	29,999	30,599
株式報酬費用	23,348	11,734
のれん償却額	-	5,677
新株予約権戻入益	△14,041	△13,773
受取利息	△14	△13
支払利息	156	241
支払手数料	790	3,225
売上債権の増減額(△は増加)	39,493	80,383
仕入債務の増減額(△は減少)	31,915	△10,124
顧客預り金の増減額(△は減少)	73,812	167,616
未払金の増減額(△は減少)	94,831	△103,056
未払消費税等の増減額(△は減少)	△79,809	11,573
その他	16,930	4,496
小計	△35,196	372,869
利息の受取額	14	13
利息の支払額	△156	△241
法人税等の還付額	102	47,967
法人税等の支払額	△151,183	△10,757
営業活動によるキャッシュ・フロー	△186,419	409,852
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,844	△9,976
投資有価証券の取得による支出	△80,600	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△80,823
敷金及び保証金の回収による収入	-	2,518
敷金及び保証金の差入による支出	△120	△18,362
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,564	△106,644
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△19,170
長期借入れによる収入	-	130,000
長期借入金の返済による支出	-	△61,372
株式の発行による収入	46,542	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△2,500
非支配株主からの払込みによる収入	10,850	110,545
その他	△790	△3,225
財務活動によるキャッシュ・フロー	56,601	154,277
現金及び現金同等物に係る換算差額	200	233
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△218,181	457,719
現金及び現金同等物の期首残高	1,253,624	1,035,443
現金及び現金同等物の期末残高	1,035,443	1,493,162

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

「フィンテック・プラットフォーム事業」は金融領域特化型ウェブ/スマートフォン・メディアの運営を中心とした、金融関連市場に特化した各種サービスを展開しており、「クラウド・ファンディング事業」は融資型・株式型クラウド・ファンディングを運営しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの損失は営業利益又は営業損失ベースでの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結 財務諸表 計上額
	フィンテック・ プラットフォーム	クラウド・ ファンディング	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	3,306,734	70,020	3,376,755	—	3,376,755
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	7,155	7,878	15,033	△15,033	—
計	3,313,889	77,898	3,391,788	△15,033	3,376,755
セグメント利益 又は損失(△)	△48,515	△196,421	△244,936	—	△244,936
セグメント資産	1,702,926	305,394	2,008,320	△1,728	2,006,592
その他の項目					
減価償却費	12,212	—	12,212	—	12,212
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	7,844	—	7,844	—	7,844

(注) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結 財務諸表 計上額
	フィンテック・ プラットフォーム	クラウド・ ファンディング	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	3,312,908	86,975	3,399,884	-	3,399,884
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3,020	9,620	12,640	△12,640	-
計	3,315,928	96,595	3,412,524	△12,640	3,399,884
セグメント利益 又は損失 (△)	322,766	△112,138	210,627	-	210,627
セグメント資産	2,013,256	1,085,931	3,099,188	△33,233	3,065,954
その他の項目					
減価償却費	11,073	-	11,073	-	11,073
のれん償却額	5,677	-	5,677	-	5,677
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	9,976	-	9,976	-	9,976

(注) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	232.17 円	264.89 円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△48.71 円	18.96 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	18.94 円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△230,723	90,031
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△230,723	90,031
普通株式の期中平均株式数(株)	4,736,608	4,749,668